

2026年度 研究発表会(ミニペックス) 募集要項

1. 趣旨

郵便切手文化に関する学術調査研究の専門的知識・知見を幅広く共有するため、研究発表会(ミニペックス)を通して広く一般に還元する機会を提供します。

2. 会場

切手の博物館3階 スペース1・2 (東京都豊島区目白1-4-23)

3. 募集会期

- | | |
|----------------------------|----------------------|
| 2026年 ①4月15日(水)～4月19日(日)の週 | ②4月22日(水)～4月26日(日)の週 |
| ③4月30日(木)～5月3日(祝)の週 | ④7月1日(水)～7月5日(日)の週 |
| ⑤7月8日(水)～7月12日(日)の週 | |
| 2027年 ⑥1月27日(水)～1月31日(日)の週 | |

4. 申込期間

2025年12月17日(水)[必着]

5. 提出書類

(1)開催申込書

所定の「研究発表会(ミニペックス) 開催申込書」に必要事項をご記入のうえ、Eメール、郵便または持参提出ください。希望日程は、必ず第3希望までご記入ください。記入されていない場合には、受理できない場合がありますのでご注意ください。

(2)開催計画書 (開催決定後に提出)

開催決定後、研究発表会(ミニペックス)の開催及び各種媒体での周知のため、所定の「研究発表会(ミニペックス) 開催計画書」に必要事項をご記入の上、必ず**開催3カ月前まで**にEメールまたは持参提出ください。

6. 知見の共有

(1)研究発表会の名称

研究発表会の名称は、その名称から展示概要が想起されるもので計画ください。また広く一般の来場者を想定して、サブタイトルをつけることも推奨します。

(2)展示目録

学術調査研究の専門的知識・知見を幅広く共有するため、展示作品の展示目録(展示パンフレット)の作成・配布を推奨します。

(3)郵趣カンファレンス

各専門分野の先進学術事例の知見を有効活用するため、郵趣カンファレンスの開催を支援します。実施については、別紙「郵趣カンファレンス 開催ガイドライン」をご参照ください。

7. 開催負担金

専任業者による展示フレームの設営・撤去、切手の博物館の電子看板「デジタルサイネージ」制作、会場入口のサイン看板制作等の諸費用として、開催負担金が必要となります。

- | |
|--|
| (1) 公益財団法人日本郵趣協会の登録支部・団体 … <u>1開催30,000円</u> |
| (2) 一般 … <u>1開催日につき20,000円</u> |

※協会財政が大変厳しいため、開催負担金の見直しをさせていただきました。
ご理解のほど、お願い申し上げます。

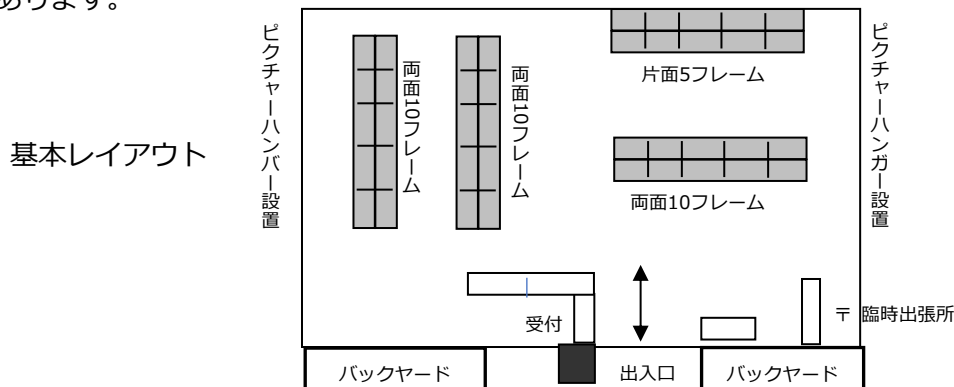
8. 展示規模・レイアウト

(1) 展示規模

展示フレームは1フレーム16リーフ用で、最大35フレームまで使用することができます。

(2) 展示レイアウト

基本レイアウトは、下記の図面で設営をします。基本レイアウト以外を希望される場合は、「研究発表会(ミニペックス) 開催計画書」にご記載ください。レイアウトによっては、必ずしもお受けできない場合があります。



9. 備品

(1) 基本備品

テーブル(幅180cm×奥行60cm)6台、椅子6脚、集計カウンター1台を無償提供します。

(2) 有料備品

基本備品とは別に、下記の備品を有料で貸し出します。希望する場合は、開催2週間前までにお申し込みください。

- | |
|--|
| ・テーブル 1台／500円 |
| ・椅子 1脚／100円 |
| ・ネットスタンド(高さ180cm×幅90cm) 1台／1,000円 |
| ・イベント用機材(ノートパソコン、プロジェクター、マイクセット、延長コード) 一式／2,000円 |

また、切手の博物館の所有備品も有料で貸し出します。希望する場合は、開催2週間前までにお申し込みください。

- | |
|--|
| ・宝飾用ケース(奥行57cm×幅57cm×高さ92cm) 1台／3,000円 |
| ・ピクチャーハンガー 1本／100円 |

10. 記念小型印

郵便局臨時出張所の開設と記念小型印の使用を希望する場合は、**開催3カ月前まで**に日本郵便(株)に申請する必要があります。記念小型印のデザイン制作と申請実務代行費用は、以下の通りです。申請を希望する場合は、必ず「研究発表会(ミニペックス) 開催申込書」にご記入ください。

【記念小型印のデザイン制作と申請実務代行費用】

■ 公益財団法人日本郵趣協会の登録支部・団体

小型印デザイン制作：5,000円、申請実務代行：5,000円

■ 一般

主催者の責任で、小型印デザイン制作及び申請実務を行ってください。

※郵便局臨時出張所の開設については、ゆうメイトの人材確保(郵頼を含む押印作業等)、費用対効果を重視する傾向にあります。記念小型印を希望する場合は、当協会主催の「押印講習会(技能認定制度)」への参加、郵便局臨時出張所での郵便切手類の購入にご協力ください。

※記念小型印の使用申請は1種類のみ(日替わり不可)、郵便局臨時出張所の開設は1日のみ(土曜日を推奨)となります。

11. 開催決定

「研究発表会(ミニペックス) 開催計画書」に記載された展示概要、展示目録の制作、イベントの実施等を勘案して開催決定します。

年間スケジュールの発表は、**2025年12月下旬予定**です。年間スケジュール決定後、空きがある場合には追加募集を受け付ける場合があります。

12. 開催負担金の納入

開催2週間前までに開催負担金を納入ください。納入方法は、口座振込(振込手数料は振込人負担)または現金精算の2通りがあります。

【銀行振込】

りそな銀行新都心営業部 普通預金 口座番号 6 0 1 1 0

名義人 ザイ)ニホンユウシュキョウカイ

【郵便振替】

口座番号 0 0 1 6 0 - 6 - 3 7 0 0

加入者名：公益財団法人日本郵趣協会

13. 主催者の運営責任

会場の利用及び研究発表会の運営・管理は、全て主催者の責任となります。

(1)展示作品の搬入・展示及び撤去・搬出等は、主催者の責任で実施ください。展示作品の搬入・搬出における宅配便の利用は、責任を負いかねます。

(2)参観者の受付・対応、展示作品の管理として、必ず責任者が常駐ください。

(3)会場の利用に関しては、別紙「切手の博物館 運営規則」及び法令を厳守ください。

14. 研究発表会の支援

提出された「研究発表会(ミニペックス) 開催計画書」に基づき、研究発表会(ミニペックス)の開催を支援します。

(1)電子看板(デジタルサイネージ)、周知看板のデザイン制作を行います。

※主催者において画像データを使用する場合は、必ず当協会ホームページ掲載後に行ってください

(2)月刊誌「郵趣」、当協会ホームページ等において、開催を周知します。

(3)郵趣カンファレンスの会場提供、備品の提供を行います。

(4)展示作品タイトルカードの作成を支援します。※公益財団法人日本郵趣協会研究会が対象

15. 参観者数の報告

研究発表会(ミニペックス)の参観者数については、備品の集計カウンターを使用して所定の「集計用紙」にご記入の上、会期終了後に提出ください。

16. 個人情報

参観者の個人情報を取得する場合(芳名帳への記入等)は、その目的及び同意を芳名帳等に明記するとともに、個人情報保護の観点から主催者の責任において管理ください。

【お問合せ・提出先】

〒171-0031 豊島区目白1-4-23 切手の博物館4階

公益財団法人日本郵趣協会「研究会委員会」(事務局：原口、小川)

Eメール：info@yushu.or.jp

TEL：03-5951-3311(代) FAX：03-5951-3315